

ウンドン  
韓国釜山新港・熊東地区に物流センター着工  
自由貿易地域の機能を生かした物流サービスを提供



センコー株式会社(本社:大阪市 社長:福田泰久 以下、センコー)は、国際物流事業強化の一環として、韓国・釜山新港の隣接地の「熊東物流団地」<sup>ウンドン</sup>に、物流センターを2014年1月に開設いたしますのでお知らせします。

また、釜山新港で物流業務を開始するにあたり、韓国の現地企業2社と合弁会社 KO-SENKO Logistics CO.,LTD を設立。昨日(7月10日)創業式典を開催しました。

センコーは今年4月からスタートさせた、中期経営4ヵ年計画(2013-2016年度)において、Moving Globalをスローガンに、国際物流事業の強化と海外での物流センター拡大に取り組んでおり、今回その一環として、アジア諸国のハブ港としての機能を高めている釜山新港に物流センターを開設し、韓国国内および、日本と韓国、中国など東アジアでの物流サービスの拡大・強化を進めてまいります。

物流センターを建設する釜山新港および釜山港は、アジア経済の発展により、世界5位のコンテナ扱い量を誇る貿易港で、今後もアジア諸国の貨物が集積される港として発展が期待されています。

また、「熊東物流団地」は、自由貿易地域(以下、FTZ)の指定による税制優遇策や破格の賃料設定など、物流センター事業を展開する上で優位性が高いことから、センコーでは今回初めて韓国に物流センターを開設することといたしました。

KO-SENKO Logistics はFTZの利点を生かし、アジア各国から釜山港に集積された部品や半製品を、物流センター内で加工し第三国へ輸出するサービスや、日本から加工品を運び、作業終了後に日本に戻すなどの保管・加工をはじめ、港湾荷役、韓国国内向け配送などにより、東アジアでの物流事業拡大を目指してまいります。

〈参考〉 韓国 合併会社について

①合併会社の概要

会社名	KO-SENKO Logistics CO.,LTD
会社設立	2012年12月12日
本社所在地	大韓民国釜山広域市
資本金	40億ウォン(3.2億円)
出資比率	センコー 35%
営業開始	2014年1月(予定)

②出資企業概要

	センコー株式会社 SENKO Co.,Ltd	韓国港湾物流株式会社 Korea Port Logistics Co.,Ltd	株式会社興和 Heung Hwa Industry Co.,Ltd
設立	1946年7月	2005年1月	1940年9月
代表	福田 泰久	李 國東(Lee Kook-Dong)	陽 昇寅(Yang Sung-in)
本社	大阪市北区大淀中	釜山廣域市中區中央洞4街	慶尚北道浦項市南區槐東洞
資本金	205億2,113万円	18億(ウォン)	241億9,500万(ウォン)
売上高	2,935億円 (2013年3月期)	96億(ウォン) (2012年12月基準)	2,870億(ウォン) (2012年12月基準)
事業内容	自動車運送事業 倉庫事業 流通加工事業 その他	港湾荷役業 運送事業 倉庫事業 その他	土木建築 その他 鉄鋼材の設置 造園、電気、消防
出資比率	35%	51%	14%

以上

〈本件に関するお問い合わせ先〉  
センコー株式会社  
社長室 広報・IRグループ  
電話 06-6440-5156